年間授業計画

飛鳥　高等学校 令和８年度（2,3年次用） 教科　日本の伝統・文化 科目 華道

教　科：日本の伝統・文化　　科　目：華道　　単位数：2 単位

対象学年組：第 2・3年次

使用教科書：なし　　）

教科　日本の伝統・文化　　の目標：

【知識及び技能】華道の道・心・実技に至るまで、質の高い知識や技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】華道の道・心・実技に至るまで、質の高い思考力、判断力、表現力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】華道の道・心・実技に至るまで、質の高い人間性を身につける。

科目　華道　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
華道の道・心・実技に至るまで、質の高い知識や技能を身につける。	華道の道・心・実技に至るまで、質の高い知識や技能を身につける。	華道の道・心・実技に至るまで、質の高い知識や技能を身につける。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	〈中間考査まで〉 ①講義：いけばなの伝統・歴史と基礎 ②実技：行事の花（1）と造形花型 〈期末考査まで〉 ③実技：自由花の自主制作（1） ④講義：作品を構成する要素	日本の伝統文化の一つである華道の歴史ならびに実技の学習を通じて、継承されてきた文化の理解を深め、作品制作に発展させていく。（実技を重視する科目であり、欠席しないことが強く求められる。）	1 学習意欲と日本文化に対する興味・関心度 2 毎回の実技内容(学習したことを復習してきちんと身につけているか) 3 受講レポート 4 出席状況	○	○	○	22
2学期	〈中間考査まで〉 ⑤実技：行事の花、季節感の表現と自由花の自主制作（2） 〈期末考査まで〉 ⑥実技：行事の花（3） ⑦講義：生花と投げ入れの基礎	日本の伝統文化の一つである華道の歴史ならびに実技の学習を通じて、継承されてきた文化の理解を深め、作品制作に発展させていく。	1 学習意欲と日本文化に対する興味・関心度 2 毎回の実技内容(学習したことを復習してきちんと身につけているか) 3 受講レポート 4 出席状況	○	○	○	28
3学期	＜3学期＞ ⑧実技：自由な制作 ⑨レポート提出（受講の感想文）	日本の伝統文化の一つである華道の歴史ならびに実技の学習を通じて、継承されてきた文化の理解を深め、作品制作に発展させていく。	1 学習意欲と日本文化に対する興味・関心度 2 毎回の実技内容(学習したことを復習してきちんと身につけているか) 3 受講レポート 4 出席状況	○	○	○	20
							合計 70